

「第9回夢追い長島花フェスタ」開幕

花ばなが春の 訪れを告げる



「植栽体験会」で思い思いに花を寄せる親子



「陶芸教室」では、オリジナルの一品を制作



開幕を祝うテープカット

長島に春を告げる「第9回夢追い長島花フェスタ」が、3月23日開幕しました。

「サンセットの丘」や「ぐるっと一周フラワーロード」を会場に、およそ100種30万本の花ばなが訪れた来場者を魅了しています。

好天に恵まれた開幕日。サンセットの丘会場では、午前9時からオープニングセレモニーが行われ、垂門和志長島花のまちづくり協議会副会長が「スタッフや町民の皆さんと明るく、楽しく花の植栽をしてきました。長島に来てくれたかたが素敵な春の1日を満喫していただけるよう願います」とあいさつ。テープカットには、川添健町長や同フェスタキャラクターの「はなちゃん」らが参加し、華やかに幕を開けました。

サンセットの丘会場では、30日に「植栽体験会」、31日に「陶芸教室」が開かれました。両イベントとも、親子連れでにぎわい、創意工夫を凝らして楽しんでいました。

阿久根市から参加した若松夢月君は「花フェスタは2回目。今日もお花がたくさんきれいだった」と笑顔で話しました。

数多くのイベントが準備されている同フェスタは5月6日まで開催されます。



←会場内や沿道に咲き誇る花ばな

